

消費税増税ストップ、中小企業振興条例の制定を



安倍政権による「アベノミクス」路線が、京都経済の活力を奪い、京都のワーキングプア率全国ワースト3位、非正規雇用率ワースト3位。中小企業は毎年約700件も倒産・休廃業に追い込まれ、商店はピーク時の5万店から2万2000店にまで落ちこみました。

消費税10%への増税に反対し、「中小企業地域振興基本条例」を制定し、地域に根ざした中小企業、地場産業、農林漁業を総合的に支援し、安定した雇用と仕事をつくり出します。融資制度の抜本改善を求めます。



台風被害の定置網への助成実現!

これまで京都府も国も一度も定置網に対する助成をしたことがありません。昨年の台風の時に定置網が大きな被害を受けました。倉林明子参議院議員も国会で質問を行い、連携して府の予算として1億円の補助金を確保することができました。

文化財事業の振興、 発展に支援強化を

「技術はあるのに、経験年数が足りないから府の指定業者になれない」という業者の声を、府議会で取り上げ、暫定登録文化財制度が発足しました。

登録業者のみならず、より多くの事業者が文化財に携わり、伝統技術の伝承、技術向上に貢献できるように提起し、暫定登録文化財の調査、修復に向けたヘリテージマネージャー（地域歴史文化遺産保全活用推進員）の積極的養成を求めています。技術の習得に対し、100万円の助成が実現しました。

原田完さんに期待します

浅田製瓦工場 代表 浅田 晶久さん

京都府では未登録の文化財が存在しています。将来登録文化財に指定される可能性のある建造物や工芸品等を守る画期的な「暫定登録文化財制度」の実現に奮闘して頂きました。私たちの声を議会に届けてくれる原田完さんの活躍を期待しています。

京都1200年の歴史と伝統の技術職人の振興・発展にさらなる協力を願うものです。



地域経済の振興に熱い思い 府政を動かす抜群の実績

京都の中小企業は99%占めており、70%を超える雇用を支えています。

しかし、私たちの景況感は、景気回復とは程遠いと言うのが、多くの府民の共感するところではないでしょうか。

街から八百屋さんや魚屋さん等々身近な店がドンドン消えていく、中小企業の企業数も減り続けている現実があります。府民に寄り添った政治の実現で景気回復に頑張ります。

profile：1950年、群馬県で農家の三男として生まれる。群馬県立桐生工業高等学校で染色を学び京都へ。京都染工労働組合青年部長、中京民商事務局員、西新道錦会商店街（振）事務局長など歴任。府議4期、農商工労働常任委員会 エネルギー政策特別委員会

<http://harada-kan.jp/>

日本共産党府会議員

4期16年

京のお宝

原田完

府会

安倍暴走政治ストップ!